

## 【2006大森山動物園フォトコンテスト】

平成18年3月18日から9月30日までに募集していたフォトコンテストの受賞作品が決定いたしました。53点(25人)の中から7作品が受賞されました。



最優秀賞

「touch!」 由利本荘市 小林 伸士さん

ライオンの赤ちゃんたちがじゃれ合っている瞬間をうまくとらえた写真です。顔に手があたり顔の片側だけが変形し幼い表情と相まって、とてもやんちゃでかわいらしい写真となりました。今の人間の子どもたちが失いかけている大切なものを気付かせてくれるようです。



園長賞

「波紋」 東京都大田区 田口 新さん

水を飲んでいるオオカミや水面に光があたり、神秘的な写真となりました。水面の光があたかも命の輝きを表しているかのようです。はたしてオオカミは自我を認識しているのでしょうか。

## 【写真展「写真でつづるこの一年」】

飼育担当者が動物たちを撮影し「写真展」を資料館で行いました。来園者から投票していただき、この2点が最も投票数を集めました。



「臨場感」

飼育展示担当  
柴田典弘

夏の中央アジア高地。岩山で休息していたユキヒョウを至近距離から撮影したイメージ。展示場の魅力を伝えるためのイメージ写真として使用すれば効果的か。



「全員集合!!!」 飼育展示担当 小松 泰子

寝室の掃除が終わり、ホッと一息つくと、チクチクと私に突き刺さる視線が・・・そう、その正体はポニーの(右から)クリン♂、セレナ♀、マーブル♀の3頭でした。毎日こうして「ねえねえ、何してんのー」と言わんばかりに熱い視線を送ってくる3頭。並ぶ時は決まってこの背の順という、へんな3頭です。

## お知らせ

### 雪の動物園開園中

今年も1、2月の土日、祝日(正月3が日を除く)に冬期開園を行っています。雪の中で生活する動物たちの様子をぜひご覧ください。

今年の開園は 1月6、7、8、13、14、20、21、27、28日  
2月3、4、10、11、12、17、18、24、25日  
となっております。

開園時間 11:00~14:00(入園は13:30まで)

春の開園は3月17日(土)からです。



雪上のアムールトラ